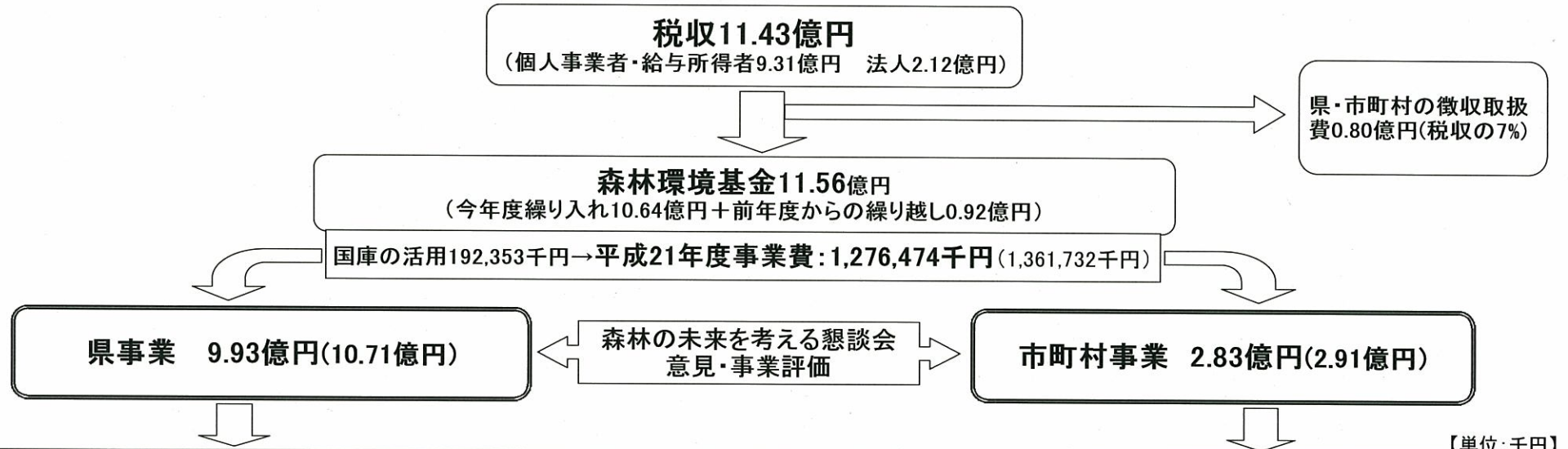


平成21年度森林環境基金事業の枠組み(当初予算)



【単位:千円】

森林環境を保全するための事業 962,106 (1,028,241)	森林づくりの意識を醸成するための事業 30,927 (42,964)	森林環境を保全するための事業 205,250 (211,450)	森林づくりの意識を醸成するための事業 78,191 (79,077)
①森林環境の適正な保全 917,348 (979,791) ・水源区域の森林整備 ・森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化	③県民参画の推進 18,573 (27,372) ・森林環境学習に必要なフィールドの整備、指導者の養成 ・森林ボランティアの養成、森林ボランティアサポートセンターの運営等	森林環境交付金事業【地域提案重点枠】 187,000 (188,888) ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源 (事業の対象分野) ア 森林整備の推進 イ 県産間伐材の利活用推進 ウ 木質バイオマスの利活用推進 エ その他	森林環境交付金事業【森林環境基本枠】 78,191 (79,077) ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源 (事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進
②森林資源の利用促進 44,758 (48,450) ・間伐材の搬出・運搬支援及び利用促進 (ペレットストーブの導入等) ・園芸ハウス等への木質ペレット加温装置の導入	④森林文化の復興 5,405 (6,944) ・県内の森林文化を調査し、普及・定着を図る	森林整備促進事業 18,250 (22,562) ・市町村有林等の整備を支援	
	⑤森林環境の調査研究 2,295 (3,167) ・水環境の変化を調査し、森林整備の効果を実証 ・木質バイオマスの利用		
	⑥森林環境基金の運営 4,654 (5,481) ・森林環境基金事業に対する県民の理解を深めるための広報、懇談会の開催等		

()は前年度